

令和5年度 板橋区かわまちづくり協議会 議事録

2024年1月15日（月）14時～15時

板橋区役所本庁舎・舟渡地域センター・新河岸一丁目集会所

出席委員）

危機管理部長 三浦委員、防災危機管理課長 荒張委員、地域防災支援課長 牧委員、
スポーツ振興課長 田中委員、くらしと観光課長 池田委員、環境政策課長 河野委員、
資源循環推進課長 小熊委員、都市計画課長 千葉委員、
土木計画・交通安全課長 佐藤委員、管理課長 成清委員、みどりと公園課長 河島委員
コミュニティ防災新河岸地区代表 小原委員（新河岸一丁目集会所）（Web）
板橋区青少年健全育成高島平地区委員会会長 古谷委員（新河岸一丁目集会所）（Web）
板橋区町会連合会舟渡支部支部長 植草委員（舟渡地域センター）（Web）
エコポリス板橋舟渡地区環境行動委員会会長 小泉委員（舟渡地域センター）（Web）
板橋区青少年健全育成舟渡地区委員会会長 森委員（舟渡地域センター）（Web）
板橋区観光協会事務局長 山本委員
株式会社東京ドームファシリティーズ野外施設担当 山田委員
株式会社東京ドームファシリティーズ板橋グループ責任者 中尾委員
株式会社東京ドームスポーツ第3営業部第6営業グループ長 君島委員
小学館集英社プロダクション関係者 合田委員（Web）

欠席委員）

板橋区町会連合会高島平支部支部長・エコポリス板橋高島平地区環境行動委員会会長
戸田委員

1. 開会

危機管理部長）

本協議会にご出席頂きありがとうございます。本日は、板橋区役所本庁舎、舟渡地域センター、新河岸一丁目集会所の3会場で開催することになっておりますので、ご協力お願いいたします。

私危機管理部長の三浦でございます。本協議会の規約により、協議会の議長は危機管理部長が行うことになっておりますので、議事進行をいたします。宜しくお願いいたします。

また、本協議会は令和4年3月に発足しました。昨年度の令和4年度は1回開催し、現地視察などを行っております。本日は、令和5年度の第1回目の開催となります。また、名簿をもって、出席者確認とさせていただきます。

早速ですが、本日の議題である「板橋区かわまちづくり基本構想」についてですが、本基本構想は1月29日に令和6年度予算としてプレス発表し、区長から正式に発表予定でござ

います。本日ご説明する資料は確定したものではなく、修正される可能性があります。また、1月29日までは紙ベースでの配布ができないため、画面での説明となることをご了承いただきたいと思います。

2. 板橋区かわまちづくり基本構想について

—————（事務局より説明後、議論）—————

森委員)

今の説明を受けて思ったことが何点かあります。

4頁のコンセプトに「自然体験型アーバンリバーパーク」というのがありました。細かいようですが、「V防災 水災害時に命を守る場」が中心で、一番大きなものとして位置付け、他の4つの丸がその周辺にあるのが望ましいと思います。

2点目になります。笹目橋から戸田橋までの4km程のかわまちづくりについてお伺いしたいです。戸田橋から北区までの区間が、取り残されている感じがします。北区は綺麗に整備されていますが、浮間公園から戸田橋までが取り残されているように感じるので、戸田橋から先のゴルフ場までを整備頂きたいです。この付近には船着場もありますが、草が生えていて、あまり使われていない状況ですので、検討していただけると良いかと思います。

地域防災支援課長)

4頁では、5つの視点としてコンセプトを記載させて頂きましたが、防災は5番目に記載していますが、防災は非常に重要な視点として認識していますので、今後の計画に反映していきます。

11頁にあるように、戸田橋から下流にあたる北区側の区間は、計画に入っていませんが、そこにも区が占有しているサッカー場等があります。今後の区の計画や、国が整備するリバーステーション、災害時に緊急物資等を運び入れる護岸もありますので、その活用についても検討していきたいと思います。

植草委員)

本日、初めて説明を聞いて、すぐに質問をとのことですが、質問内容がすぐに浮かびません。

新河岸陸上競技場から荒川堤防の連絡通路の完成予定が令和7年頃と聞きました。実際にオープンした場合に、現在でも土手に車両で入るのは厳しく、駐車場も有料で1日500円かかります。かわまちづくりとしてオープンした場合に、車両は自由に入れるのでしょうか。また、水辺のにぎわい・アウトドアゾーンなどで、実際に子供たちが遊ぶ場合も、有料になるのでしょうか。そのような細かい説明がわからなかったなので、質問させていただきます。

地域防災支援課長)

河川敷の駐車場については、現在土日に 1 日 500 円としていますが、今後、河川敷を整備していけば、多くの車が入れるようにしていくことになるかと思います。ただ、料金については、今後の検討課題です。また、駐車場までは自由に車両は入っていくことができます。一方、河川敷の道路は、基本的には入れないようになっていますので、そのあたりも含めて来年度以降検討していきたいと考えています。

また、お子さんが利用する施設を有料にするかどうかも検討課題と認識しています。事業手法の説明をさせて頂きましたが、行政だけでは維持管理のうえで難しいこともあるので、何かしら民間事業者が利益をあげられるやり方も検討して、有料の場所や無料の場所をそれぞれ設けるなど、いろいろな仕組みを検討していく必要があると考えております。

植草委員)

舟渡方面から荒川の土手に入る入口が、1 箇所しかないです。戸田橋から入ることになりますが、笹目橋から戸田橋に行く際に、左折できず戸田橋から迂回して入るルートとなり、今でもトラブルが多いです。今回、かわまちづくりで整備された場合に、土手から入るルートについても、再検討して頂きたいです。

地域防災支援課長)

貴重なご意見ありがとうございます。現状の課題も確認させて頂きながら、事業を実施する際に対応を検討していきたいと思います。

森委員)

カフェ等ができた場合、収入は区に入るのでしょうか。

地域防災支援課長)

これだけの施設を維持管理していくうえでは、多くの費用がかかるかと思います。そういった運営費を賄うためにも、民間事業者が収入を得たうえで、施設の維持管理をしていくことが望ましいのではないかと考えています。

森委員)

かわまちづくりの範囲は、近隣の駅から遠く、歩くと時間がかかります。駅からの移動手段として、バスなどは計画されているのでしょうか。

地域防災支援課長)

高島平駅から徒歩で 20 分、西台駅から生物生態園までは 25 分かかるなど、長い時間か

かるのが現状です。交通手段についても、いろいろと検討していきたいと考えています。

資料表紙の裏面にも記載していますが、荒川河川敷は三田線から離れた位置にあり、アクセス上の課題があることは認識しています。民間事業者と連携して、交通手段の整備などで、解決できないか検討していくことになると思います。

森委員)

令和元年の際に、台風によって荒川が氾濫しそうになったとおっしゃっていましたが、新河岸川も、もう少しで氾濫しそうになりました。本日の主旨と違いますが、新河岸川の氾濫についても考えて頂ければと思います。

地域防災支援課長)

おっしゃる通り令和元年には、新河岸川も危険な水位になりましたので、舟渡、新河岸については、来年度以降地区別の計画を考え、水害対策の周知を徹底していく予定です。

小原委員)

新河岸陸上競技場と荒川堤防を結ぶ連絡通路の工事の完成が、令和 7 年度ということですが、今年や来年の台風シーズンは、赤塚の方に避難するように防災意識を高めていきたいと思います。また、連絡通路の工事が始まって、令和 7 年度に完成ということですが、この内容が地元でも周知されれば、地域の防災意識も高まると思います。令和 7 年度完成で宜しくをお願いします。

地域防災支援課長)

令和 7 年度に確実に完成できるよう、地域の皆様のご協力、関係部署、国土交通省のご協力のもと、整備を確実に完成させていきたい所存ですので、宜しくをお願いします。

3. 閉会

危機管理部長)

本基本構想は、整備の大きな方向性を示したものです。詳細については、令和 6 年度に策定する基本計画で決定します。今後も皆さまの意見をふまえながら検討を進めてまいります。なお、冒頭も申し上げましたが、本基本構想は、1 月 29 日のプレス発表と併せて公表予定でございます。宜しくをお願いします。

以上をもちまして、「第 3 回板橋区かわまちづくり協議会」を閉会致します。

以 上